



喜小だより



令和3年11月26日発行 発行者 齋藤孝之

自ら学ぶ子 思いやりのある子 健康な子

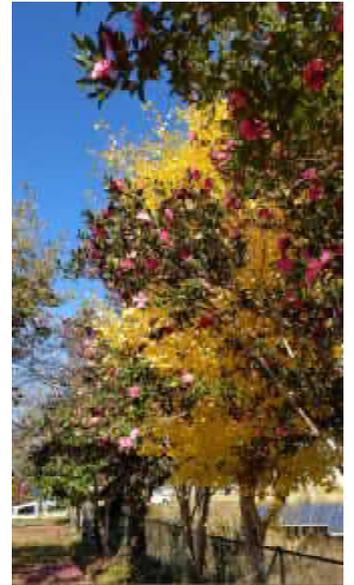
一人一人がきらきら輝く喜連川小学校

学習活動の充実と学びに向かう集団

学校の校庭の東側は、たくさんの樹木が植えられた自然の公園のような場所です。今、赤やピンクのサザンカの花、黄色く染まったイチヨウの葉、赤茶色のモミジなど、子どもたちの眼を楽しませています。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染状況も減少しているおかげで、11月は大きな学校行事や多くの体験活動を無事に実施することができました。そのため、一時間一時間の授業が充実し、子どもたちの学習に向かう姿が一段と高まっているように感じます。意欲が高まっている今が、まさに伸び時です。学校でもたくさんの頑張りを褒め、自信につなげていきたいと思っておりますので、ご家庭でも頑張りにのお声かけをよろしくお願いたします。

いよいよ来週水曜日からは、師走12月に突入します。12月には、本校で推進している「人権教育」の研究発表や児童会行事である「感謝の集い」が予定されています。また、さくら市の小学校体育の行事である「駅伝競走大会」がさくらスタジアムを会場に実施されます。今、5・6年生の選手の子もたちが、練習を積み重ねているところです。昨年は実施できなかった大会です。貴重な機会ですので、子どもたちのさらなる成長につながるよう支援していきます。



表彰朝会 11月22日(月)

各種コンクールや秋の芸術祭で入賞した子どもたちへの表彰を行いました。多くは夏休みに作成した作品を応募したものです。代表の子どもたちへ賞状を手渡し、その様子をリモートで各教室へ中継しました。校長の話では、良いと思ったことを進んで行える人になってほしいと話しました。



5年生 春の院展鑑賞教室 11月22日(月)

さくらミュージアムで毎年5年生を対象に行っている「春の院展鑑賞教室」に行ってきました。春の院展についての説明を聞いたあと、自分のお気に入りの一枚を見付ける活動を行いました。子どもたちは、一作品一作品をじっくり見つめながら、お気に入りを見付けていました。美術館の雰囲気を味わいながら、集中して鑑賞していました。



喜連川小学校の
ホームページです。
ぜひご覧ください。



挨拶いっぱい
笑顔いっぱい
元気いっぱい

さくら市駅伝競争大会に向けて

12月1日(水)に行われます「さくら市駅伝競争大会」に向けて、練習が始まりました。持久走記録週間のよい記録を参考にして選手選考を行い、16日(火)に説明をして練習を開始しました。24日(水)には、ユニホームを配り、たすきの扱い方の練習をしました。少しでも練習の時より、よい記録を出すことができるように、もう少しの練習に取り組んでいきます。



学習したことを活用する力を高めるための学習活動

新しい学習指導要領の完全実施に伴い、昨年度から新しい内容に変わった教科書を使用しています。新しい学習活動の特徴として、学習した知識や技能を生かして、それを実際に活用して意図に合う活動を行っていくことがあげられます。6年生と3年生の国語の学習を紹介します。

6年生の国語学習(低学年児童との遊び)

国語「みんなで楽しく過ごすために」の学習です。目的や条件に応じて計画的に話し合い、実践してみようという内容です。今回は、「低学年の児童と楽しく過ごす」という目的で話し合いを行いました。最初に立てた計画を昼休みに試し、その経験を基に計画を見直しました。計画ができれば、実際に1・2年生と遊ぶ時間を確保して、グループで遊びました。



試しの遊びの時間です。なかなか計画通りにはいかないことが分かり、計画を練り直しました。



6年1組は、2年生と遊びました。



6年2組は、1年生と遊びました。

昼休みも一緒に遊ぼうと約束している班もあり、よい関係作りもできたようです。

3年生の国語学習(1年生への読み聞かせ)

国語「はんで意見をまとめよう」という単元の学習です。班での話し合いの仕方を学習した後、実際に話し合いをして実行するという内容です。話し合いの題材は「1年生に読み聞かせをするために、グループで絵本を1冊決めよう」です。グループで本を決め、読み方や順番も決めて、実際に1年生の教室へ行き、絵本の読み聞かせを行いました。1年生も、楽しく読み聞かせを聞くことができ、楽しい時間になりました。



話し合いの様子



班で練習



1年1組へ(3-1)



1年2組へ(3-2)



1年3組へ(3-3)



真剣に聴く1年生

上で紹介した2つの学習の他にも、1年生では働く車について読み取る学習をした後に、今度は自分で自動車紹介カードを作って自動車図鑑をつくる学習が、2年生ではおもちゃの作り方の学習をした後に、実際に馬のおもちゃを作成し、さらに自分が知らせたいおもちゃの作り方を説明する文を書く学習が、4年生では「世界に誇る和紙」について読み取る学習をした後に、自分が選んだ伝統工芸を調べてリーフレットにまとめる学習が、5年生では、「固有種が教えてくれること」の読み取りの学習をした後に、自分が関心のあるグラフを見つけて自分の考えをしっかりと伝える意見文にしていく学習などがあります。

このような学習の様子は、ホームページに載せるようにしています。時折、ご確認ください。